

若者の活躍班

服部彩子 桑守即洋 竹谷茉郁子 松崎郁穂

「若者の活躍班」提言テーマ

First Touch ASAHI TOWN
～はじめまして 朝日町です～

SNSによる朝日町と
ツナガルプロジェクト

朝日町のオトナと
ツナガルプロジェクト

朝日町とツナガル
イベントの開催

提言の3本柱

背景に共通する想い

朝日町のことを町外の人には知らない

朝日町のことを朝日町の人知らない

朝日町のことをもっと知ってもらいたい

SNSによる
朝日町と
ツナガル
プロジェクト

主なSNSの国内ユーザー数

				
国内ユーザー数	2,800万人	4,500万人	2,000万人	7,600万人
コンテンツの種類	<ul style="list-style-type: none">・テキスト・カルーセル・リンク・画像・動画・LIVE対応・ストーリー (24時間限定)	<ul style="list-style-type: none">・テキスト(英数字は最大280文字)・リンク・画像・動画・LIVE対応	<ul style="list-style-type: none">・画像・カルーセル・動画・ストーリーズ・ストーリーズでLIVE配信可能	<ul style="list-style-type: none">・テキスト・画像・リンク・LINE LIVEでLIVE配信可能
特徴	<ul style="list-style-type: none">・コンテンツの豊富さ・フォーマルな場・ターゲットの精度	<ul style="list-style-type: none">・リアルタイム性・拡散性の期待・ハッシュタグ	<ul style="list-style-type: none">・写真や動画がメイン・世界観の重要性・アクティブユーザーが多い・ハッシュタグ	<ul style="list-style-type: none">・メッセージとタイムラインの二つをもつ・スタンプが豊富・トークや通話などモバイルでのアクティブユーザーが多い

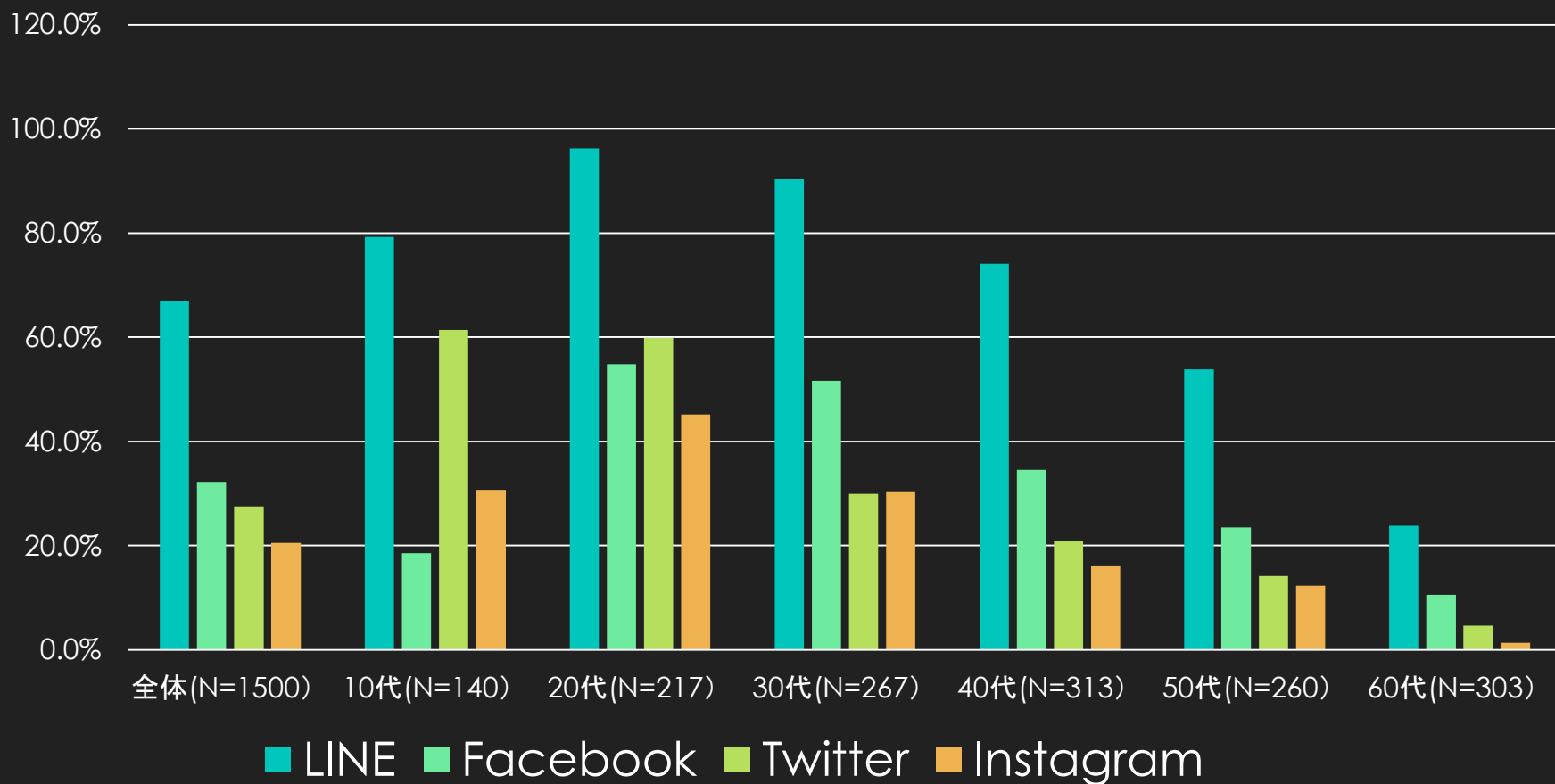
<https://blog.comnico.jp/we-love-social>

※2018年10月時点

(出典) We love social HPより

主なSNSの利用率

(出典) 総務省情報通信政策研究所「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」
一部抜粋 2016年



提言の背景及び目的（必要性）

- 情報発信ツールが多様化
- 朝日町の「今」を伝えたい

具体的な取り組み 1

● 「情報」だけではなく、 朝日町の「日常」を発信する

リツイート済み



t2y @hiroict2y · 2018/10/08

秋晴れ！ 絶景！ #白馬岳 (@ 白馬岳山頂 in
下新川郡朝日町, 富山県) [swarmapp.com/c/
dNoR61ymzBo](https://swarmapp.com/c/dNoR61ymzBo)



1

12



リツイート済み



たくみお @takumio_photo · 2018/10/16

夏にインターンシップで行った富山県朝日町
から届いたお米をここ数日食べてるだけ
ど、4種類どのお米も美味しい。美味しいお米
食べれるから家に帰るのが楽しみ◎



3

9



具体的な取り組み 2・3

- 情報発信専門員の雇用

→頻繁な情報発信により朝日町の情報に
ツナガル機会を増やす

- 情報発信員の一時雇用

Twitterは若い人がやるもんでしょ？

The screenshot shows the Twitter profile of user @kikutomatu. The profile picture is a circular portrait of an elderly woman in a grey kimono. The header banner image shows a garden with many potted plants on a wooden table. The profile statistics are: ツイート 239,692, フォロー 32,921, フォロワー 93,213, いいね 35,467, モーメント 1. A 'フォローする' button is visible. The bio reads: '1934年生まれ 84歳。趣味・茶道、園芸、料理、写真、お茶大理学部卒業。ツイッター開始2010年1月28日。著書:何がいいかなんて終わってみたいとわかりません。キクコさんのつぶやき(83歳の私が)ツイッターで伝えたいこと)。月刊「3分クッキング」連載中。' Location: 埼玉県東松山市. Website: kikuko.cocolog-nifty.com/blog/. Registered: 2010年1月に登録. 11,541 画像と動画. A recent tweet from user @mamawapanda1 is shown, mentioning a 'チャーハン' (fried rice) and a 'ラーメン' (ramen). The tweet text is: 'チャーハン美味しそうですね。我が家のお昼もチャーハンでした。ラーメンも付いてましたが・・・🍜 今日は休みの息子が作ってくれました。' Below the tweet is a photo of a bowl of ramen with a fried egg and a bowl of fried rice. On the right side, there is a 'Twitterを使ってみよう' section with a 'アカウント作成' button and a list of recommended users including @hirooosaki, @t_nishiuchi, @8bit_HORIJUN, and @iwakamiyasumi.

朝日町の
オトナに
ツナガル
プロジェクト

提言の背景及び目的（必要性）

- 多様な生き方・働き方を知る
- 朝日町に誇りを持つ

具体的な取り組み

- 小学生を対象とした、
朝日町の職人・個人事業主の訪問
- 中高生を対象とした、
朝日町出身者へのOB・OG訪問
- 高校生による、
地元企業へのインターンシップ



朝日町と
ツナガル
イベントの
開催

提言の背景及び目的（必要性）

- 移住以外の方法で、
地方とつながりを持つ人が増えてきた
- 富山県内でも朝日町の知名度は
あまり高いとは言えない

具体的な取り組み 1

県外での朝日町PRイベントの開催



具体的な取り組み 2

- 県内での朝日町PRイベントの開催

朝日町はPR不足？

自分から発信できる
時代です！！

ご静聴ありがとうございました

若者の活躍班

移住・定住班

善田洋一郎 安達晴棟 服部大介 坂東秀昭

1、町外からの目線

2、町内からの目線

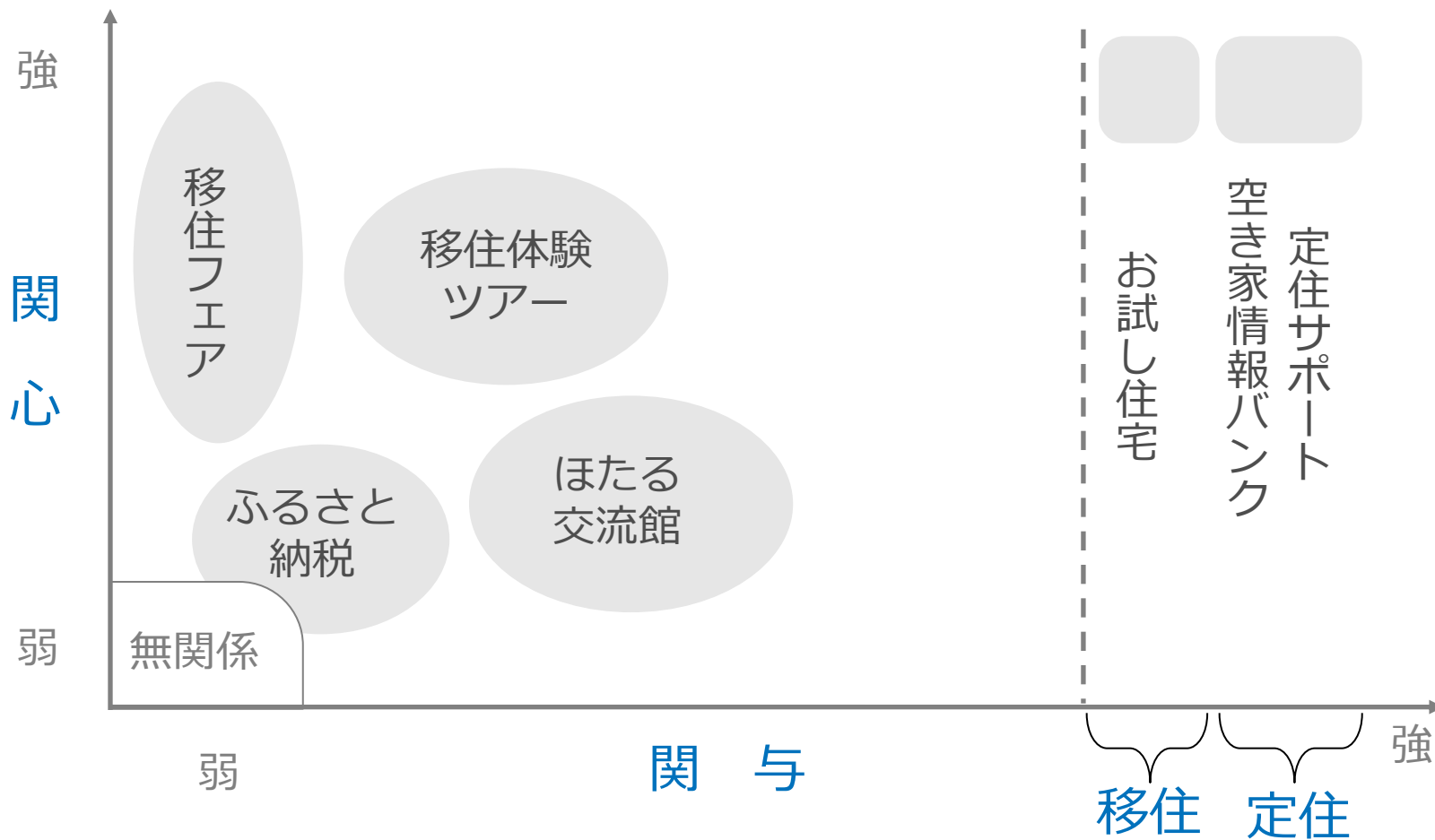
3、外と内をつなぐ

今後とも日本の人口が減少し続ける見通しの中、どうすれば朝日町での暮らしが持続的になるか、という視点で毎月話し合いを続けています。

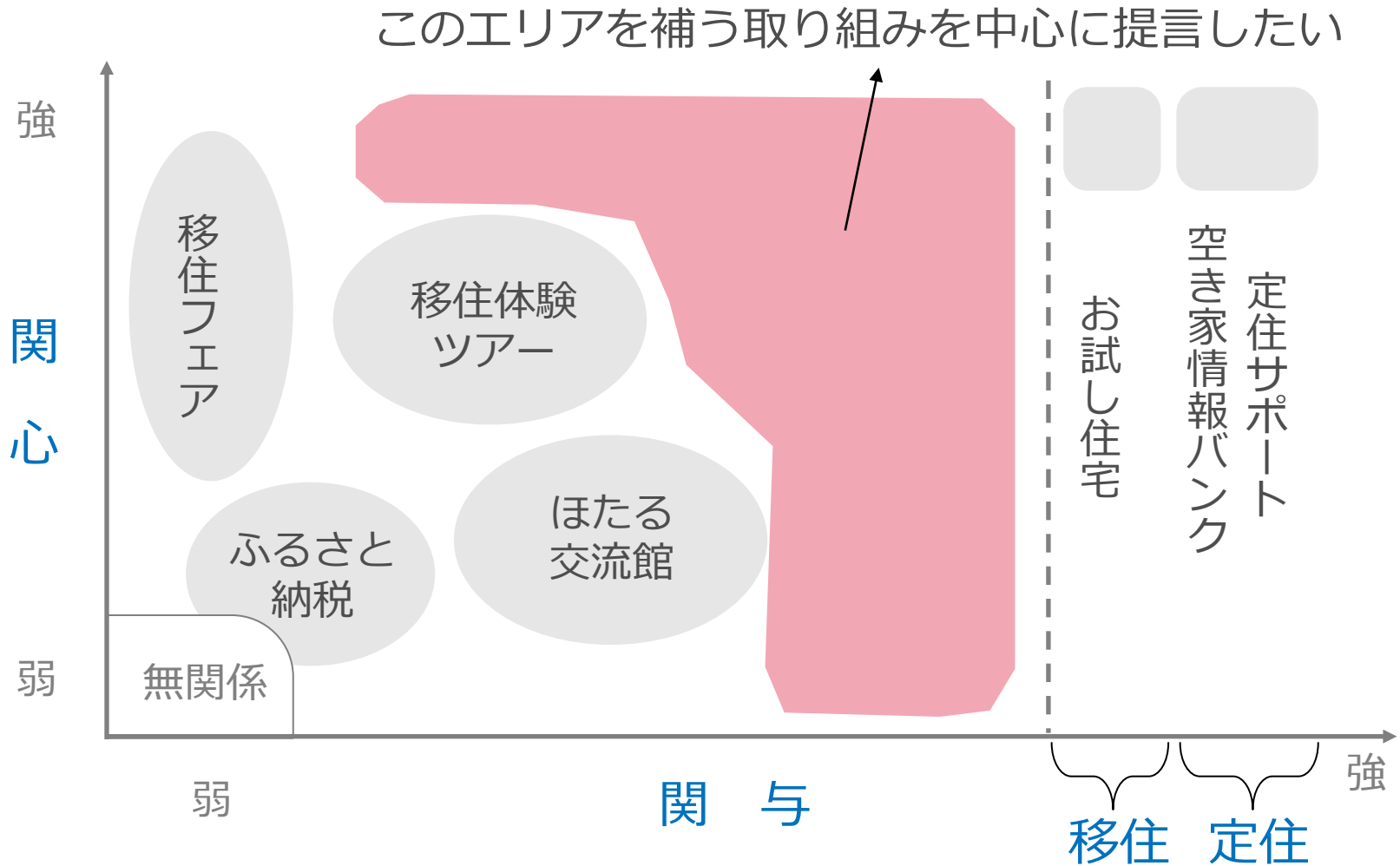
キーワードは「**楽しむ**」こと！楽しいところに人が集まり、人が集まると新たなつながりが生まれ、また楽しさが生み出される好循環になると考えています。

そのために、いまの朝日町に何を加えれば良いか。3つの視点から提案します。

○朝日町との関わりに応じた取り組み（現在）

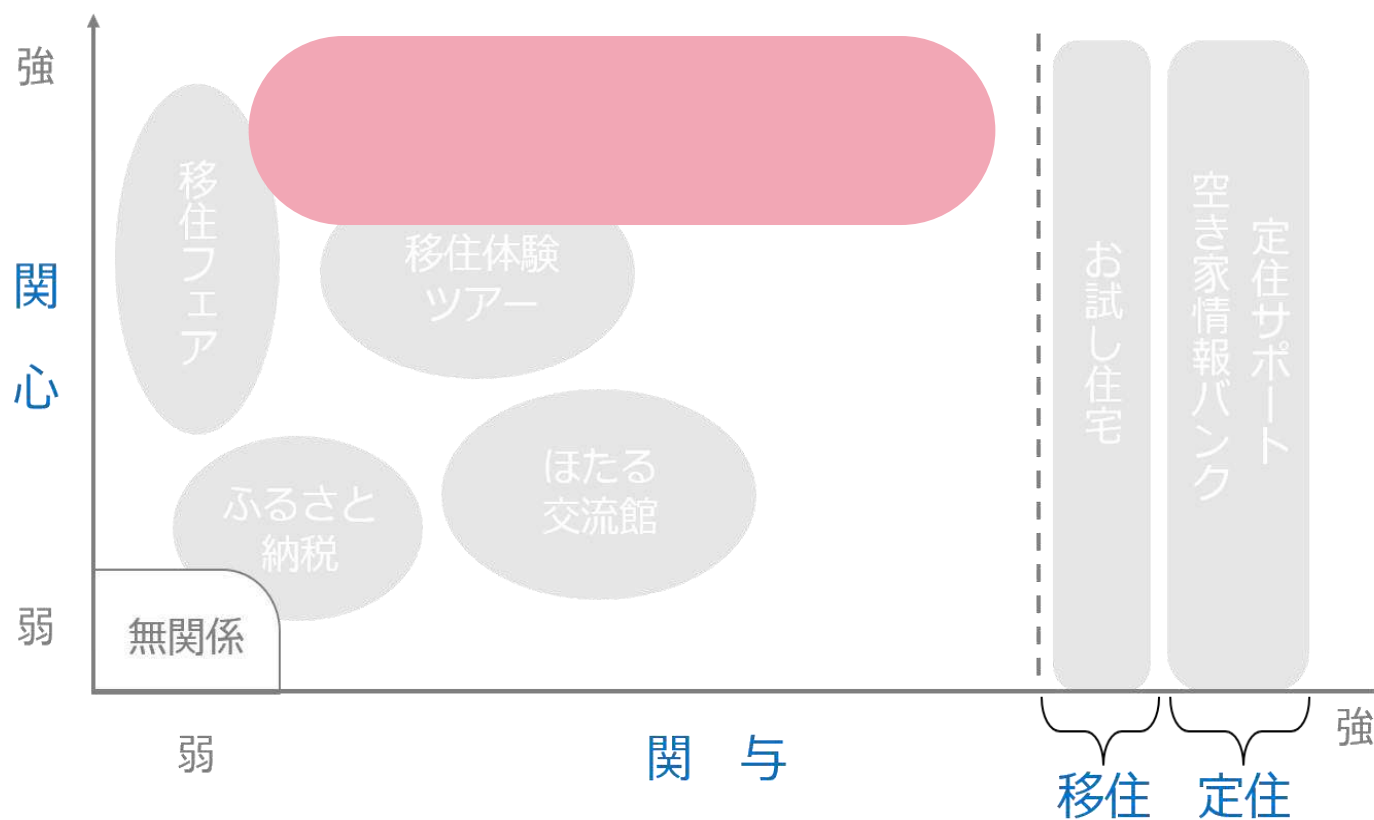


○朝日町との関わりに応じた取り組み（現在）



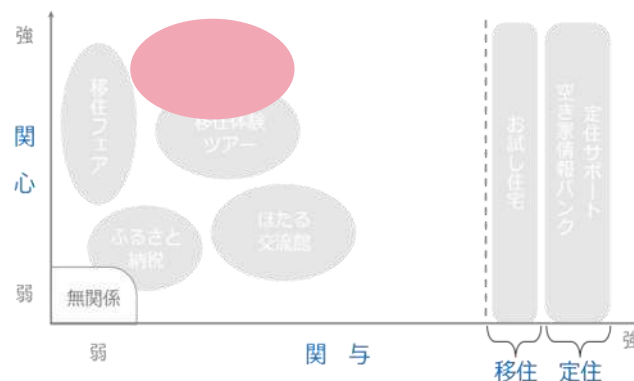
◆実現したい方向性1「きっかけの提供」

- ・朝日町（地方）への関心が高い方たちに、地域とより深く関わるきっかけを提供し、地域への愛着を深めてもらう。



○具体的な方法案①

朝日町と関わるきっかけプログラム



自然環境や歴史、取り組みなど、朝日町の課題と可能性を体感してもらい、地方との関わり方を考えてもらうプログラム。プログラムの最後にワークショップを行い、朝日町にこんなものがあったらいいのではというアイデアや、朝日町でやってみたいこと、関わってみたいことを考えても

■町内での開催

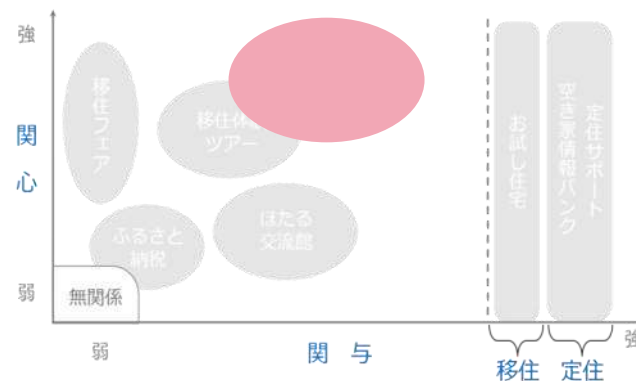
1泊2日で10名前後を想定。実際に現場を見てまわる。

■首都圏での開催

地方に関心を持っている方向けのスクールなどに出向き、プログラムを行う。

○具体的な方法案②

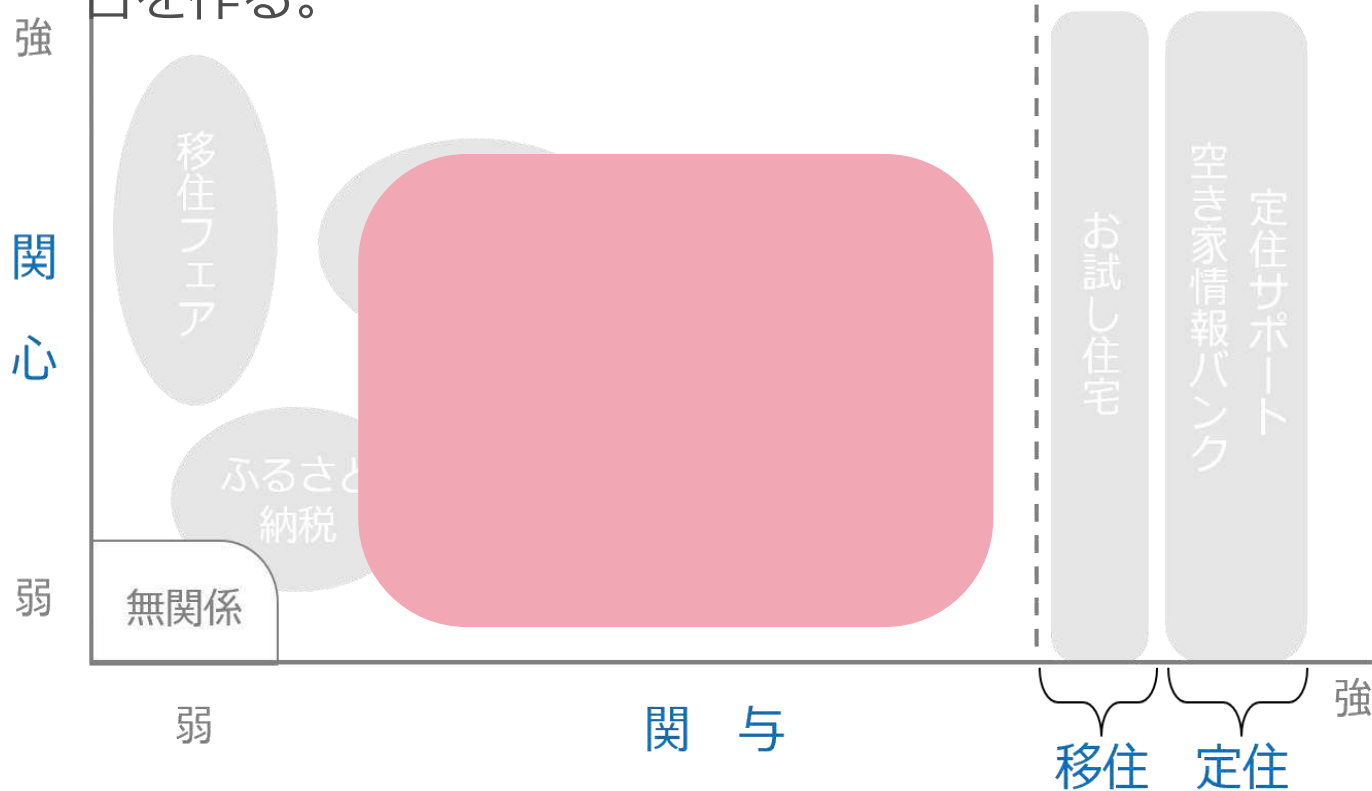
お試し移住プログラム



1週間～1カ月朝日町に滞在し、まちの良さを発見・感じてもらうプログラム。最初に朝日町の概要やお店の場所、くらしのルール、観光スポットや魅力的な人などを紹介する。滞在期間中はブログやSNSで積極的に情報発信してもらうことにより、新たな目線での朝日町の魅力PRツールになる。

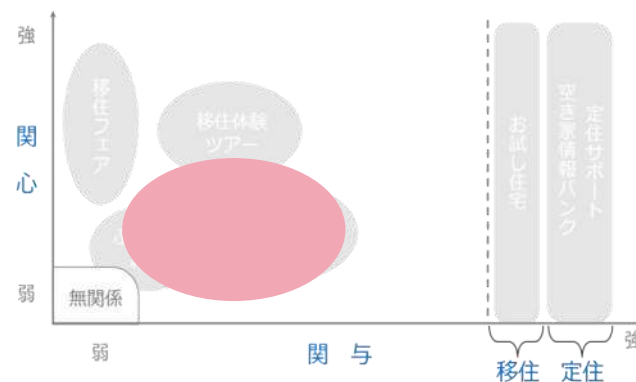
◆実現したい方向性2 「滞留を生み出す」

- ・朝日町を訪れた人、または通過していた（無関心だった）人たちの足をとめ、町内に様々なカテゴリーの人々が滞留できる土台を作る。



○具体的な方法案①

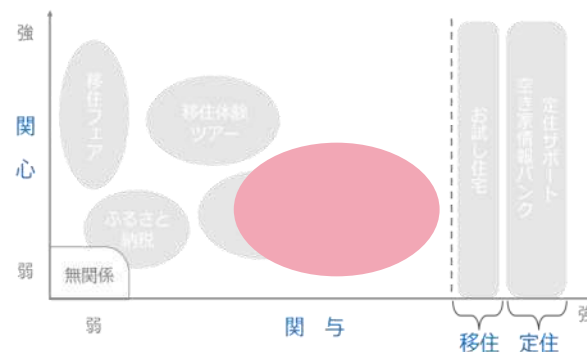
コワーキングスペース



誰でも使用できる、個人向け作業スペース。1時間単位での利用も可能。短期滞在の旅行者だけでなく、フリーランスや学生、IT関係者など、場所を選ばず仕事や活動ができる方が中長期滞在するために必要な施設。ネット環境やプリンタ、給湯設備などのオフィス機能が備わっていれば、古民家や空き施設、空きスペースでも可能。

○具体的な方法案①

シェアオフィス



期間やスペースを区切って借りられるオフィススペース。都市部のIT系ベンチャーを始め、地方に拠点開設を検討している企業にお試しとして、またはプロジェクトチームの期間限定のオフィスとして利用してもらう。駅近くの古民家などで、宿泊も可能だとなお良い。

サテライトオフィス

シェアオフィスを利用していた企業が、本格的に地方進出するために必要となる施設。常駐するスタッフが移住してくるなど、地域との関りがより深くなる。

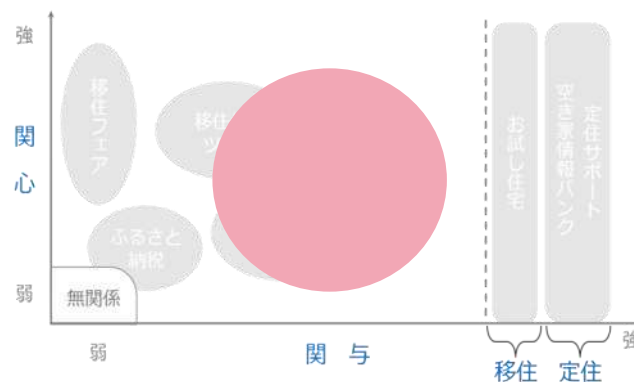
○具体的な方法案②

ゲストハウス

数日～1週間程度滞在可能な宿泊施設。安価で泊れるため大学生や、宿泊者同士の交流を期待する旅人などの需要がある。

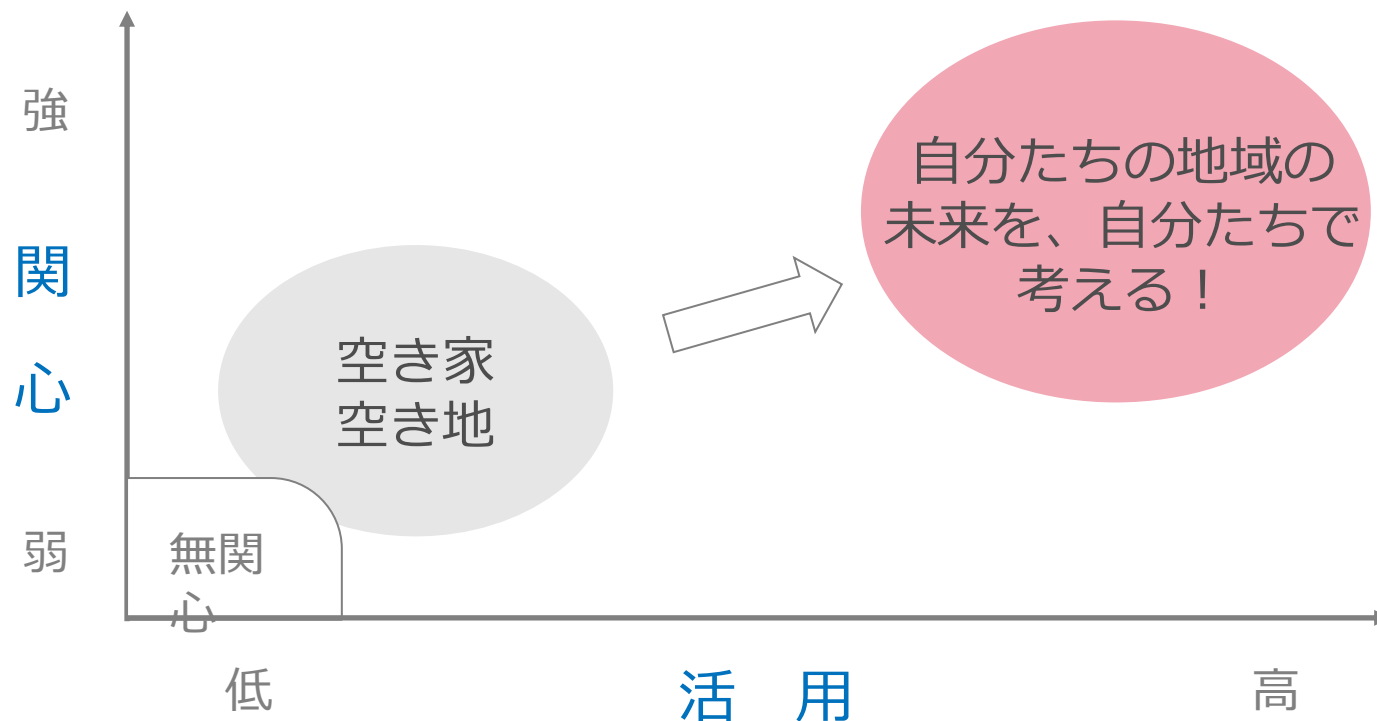
シェアハウス

1カ月まで滞在可能な宿泊施設。個室、ネット環境があり、3～5人で滞在可能。お試し移住プログラム参加者やコワーキングスペース・シェアオフィス利用者の滞在拠点としたい。



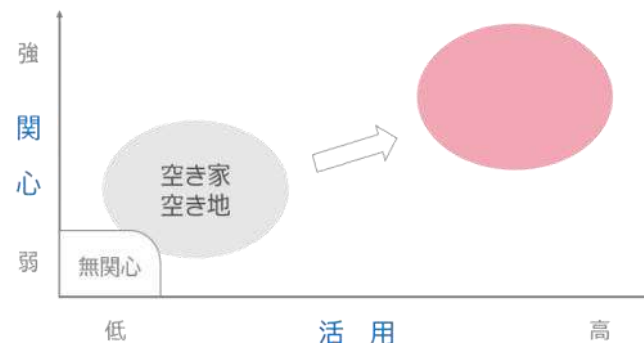
◆実現したい方向性「地域を自分事に」

- ・ 地域をどうしていきたいか、を考えるきっかけを提供。
- ・ 空き家や空き地を自分事として捉え、所有者任せではなく地域ぐるみで利活用につなげていく。



○具体的な方法案①

地域の未来を考 えるワークショップ

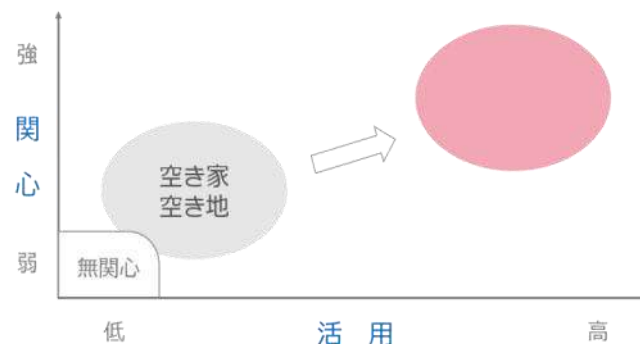


自分の地域の現状（課題、魅力）を再確認し、今後この地域をどうしていきたいか、を考えるワークショップを開催。地域住人だけでなく外からの視点も入れる開かれた場を提供。ワークショップを通して地域のために「一肌脱ぐ」人を発掘、（空き家を活用した起業等）実際に一步踏み出すサポート、事業を継続していける体制作りのサポートも行う。

最初はプロの力を借りるが、ノウハウの伝授等、独自でまわせる仕組みの構築も同時に行い、他地域に展開・地域間で連携していく。

○具体的な方法案②・③

空き地の紹介



朝日町内での土地の流通を促すため、既存の空き家情報バンクに加えて空き地の情報バンクを開設。空き地の選択肢を増やすことで、新築を検討している若い世代が朝日町に定住するきっかけを増やす。

フレッシュな空き家の掘り起し

終活セミナーの開催や、啓発パンフレットの作成などにより、この先空き家になると予想される物件の所有者（多くはひとり暮らしの高齢者）や親族に、家をどうするか予め考えてもらうきっかけを作り、早期に空き家情報を提供してもらえ体制を整える。

○具体的な方法案④

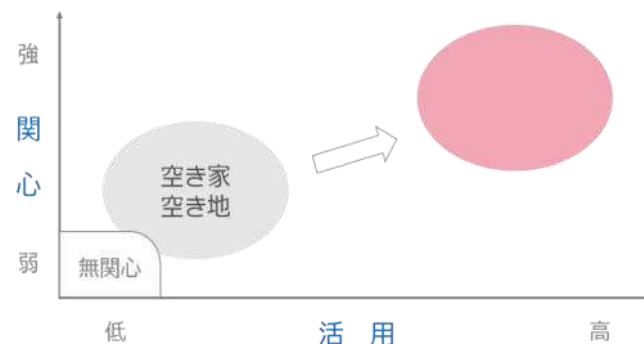
賃貸物件を増やす 取り組み

□お試し住宅の増設

お試し住宅（一定期間町が借り上げる）を増やし、家主の負担を軽減。

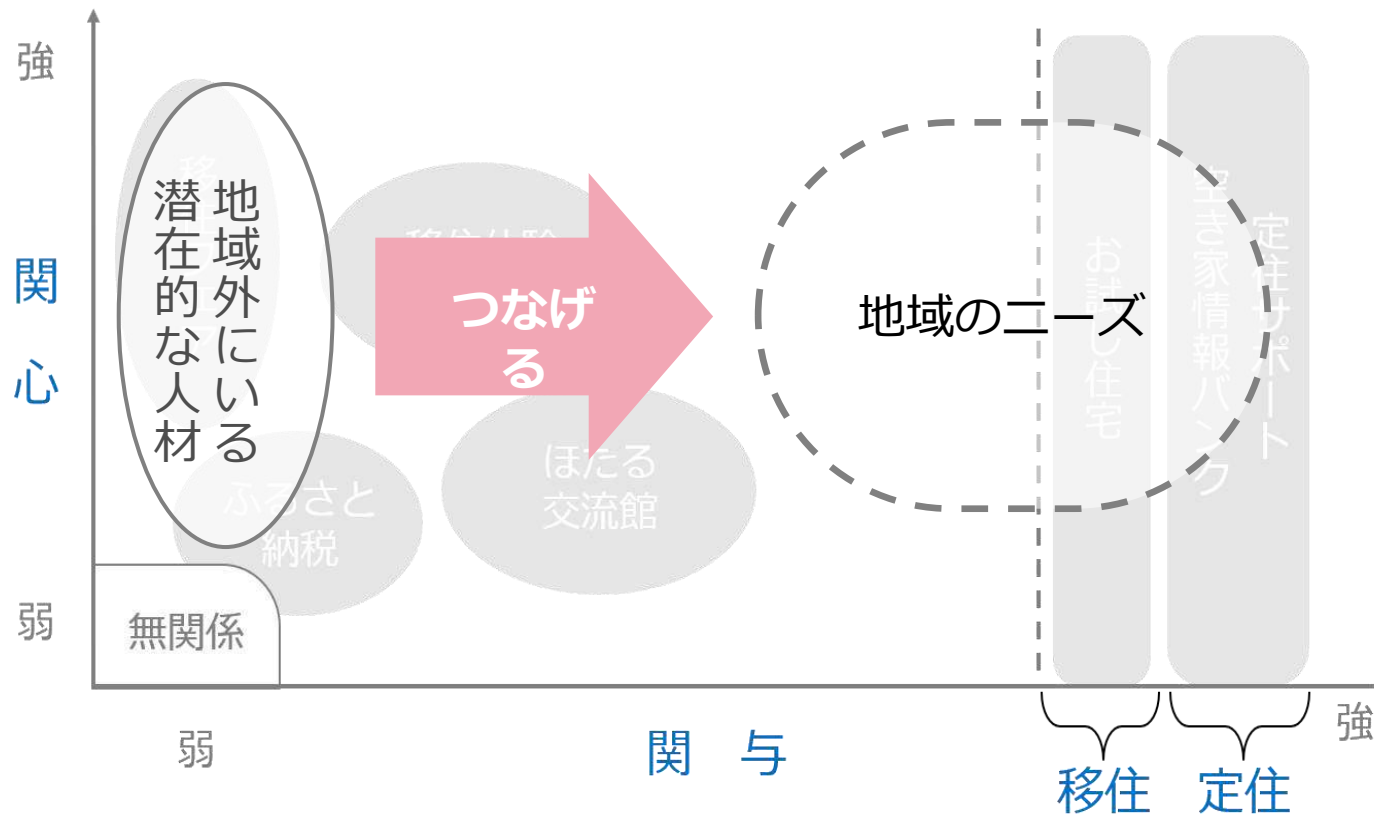
□賃貸物件の購入補助

賃貸物件を借りている方がそのままその物件を購入すると補助が出る仕組み。借りていた期間に応じて補助額が増える、など。賃貸した物件がそのまま売却につながれば、家主が賃貸しやすくなる。



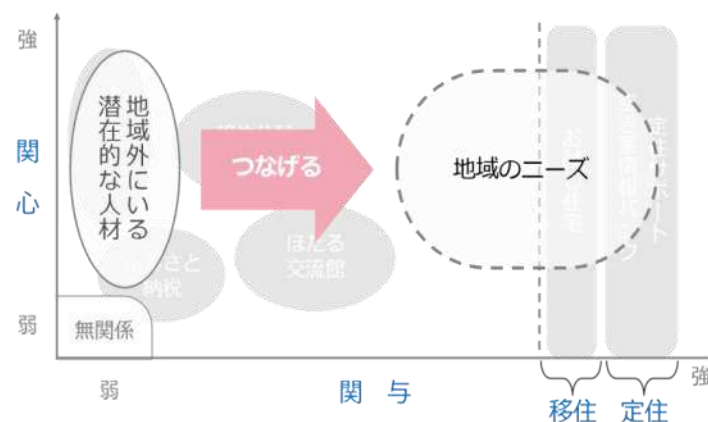
◆実現したい方向性 1 「地域のニーズを見える化」

- ・ 町外からはなかなか触れることのできない地域のニーズ（特にしごとに関するもの）を見える化し、ニーズと人材を繋げる。



○具体的な方法案①

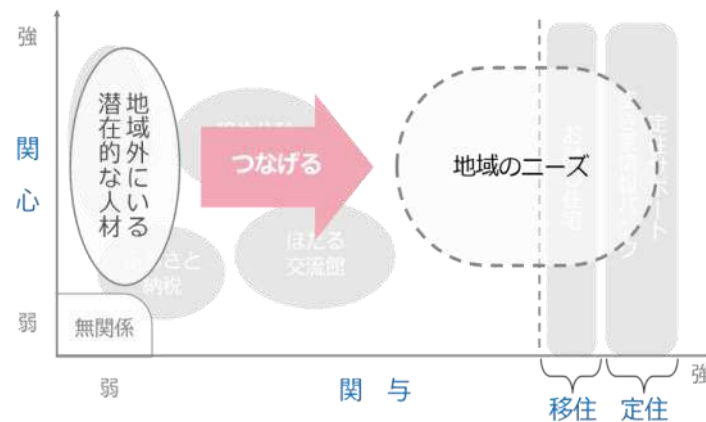
しごとと情報の発信



インターネットや冊子で朝日町の事業者や求人の情報を発信。会社の概要だけでなく、経営者や働いている人のインタビューを掲載するなど、社内の雰囲気や温度も伝わる工夫を。

○具体的な方法案①

イナカフリーランサーズ

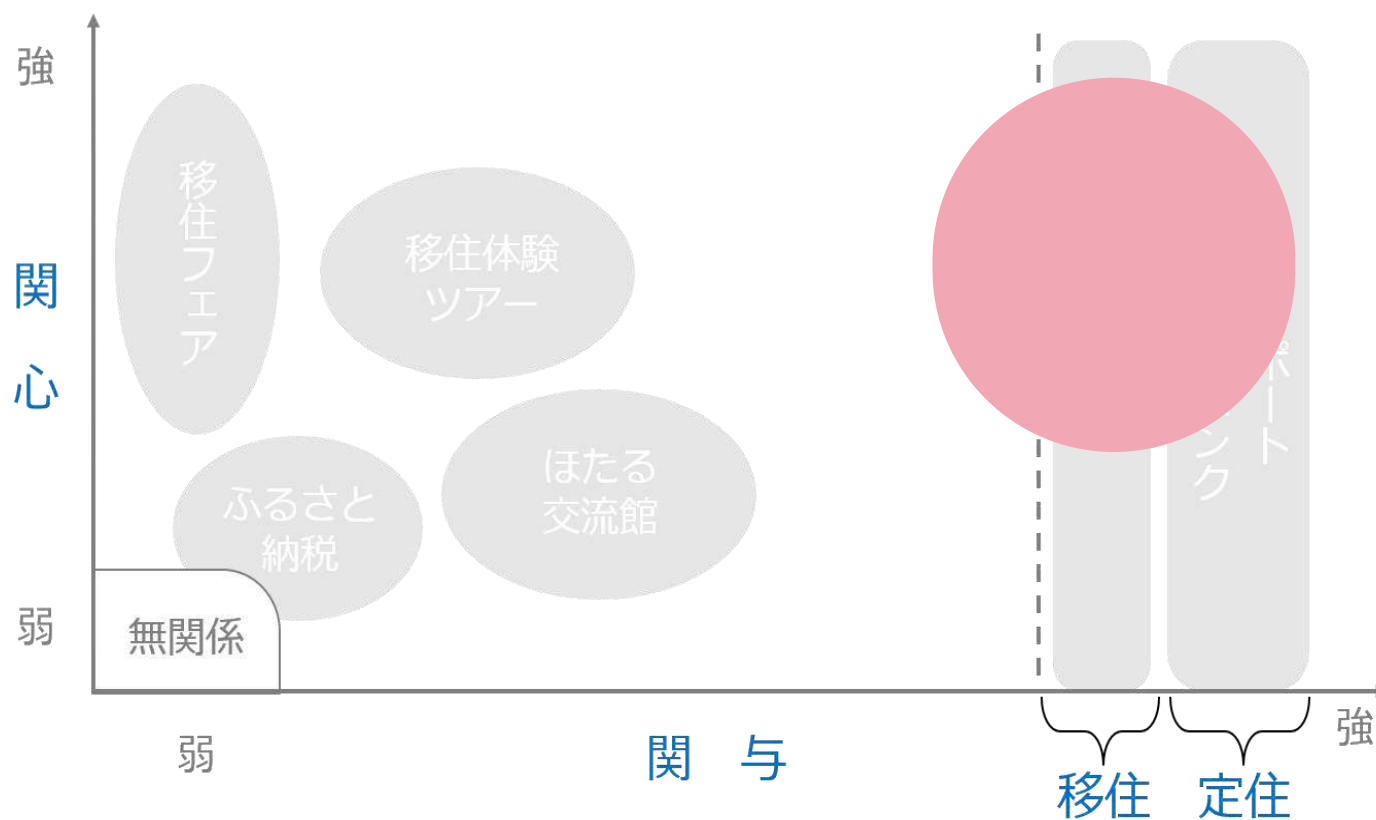


地域に潜在的にあるしごと（草刈り、農作業、雪下ろし、ちょっとした手伝いなど）の情報を集めインターネットで発信。マッチングすることによる多様な働き方、多業化を支援する。例えば希望者に登録してもらい、イナカフリーランサーズとして人材紹介するなど。

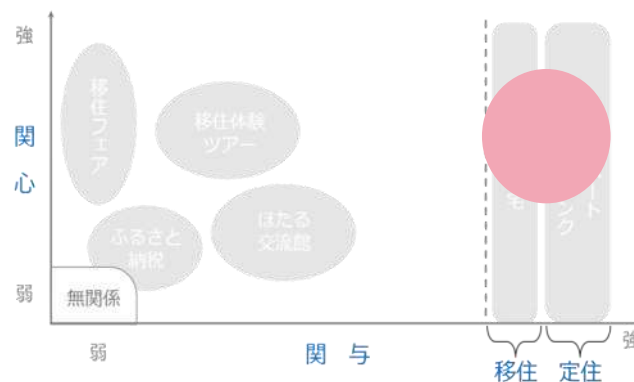
また、町外にいる方にとっては旅をしながら地域の暮らしに入り込める機会となるため、これまで町に接点のなかった方が地域とつながるきっかけの提供にもなる。

◆実現したい方向性2 「地域の担い手をつくる」

- ・しごとを通じて地域との関りを深め、将来的に地域の担い手となる人材を生み出せる仕組みを作る



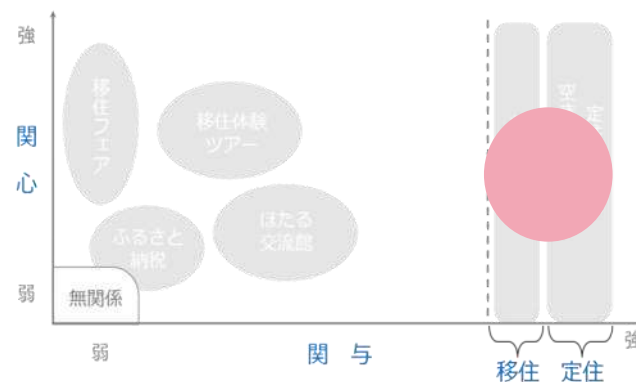
○具体的な方法案②

本気の起業支援

起業件数が全国最低ランクの富山県。起業のニーズはあるものの、なかなか一歩を踏み出せない方に、起業支援の専門家によるサポートを強化する。また、各地で活躍する起業家を招待するなどして、定期的な勉強会を開催。起業マインドを高めることにより、地域の課題解決のための起業を促進する。

○具体的な方法案③

お試し雇用制度

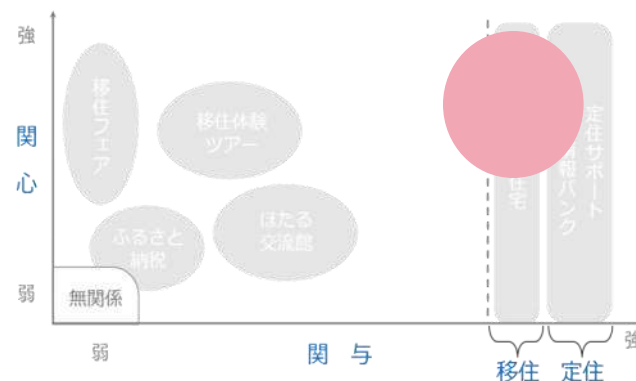


事業者が新たな人材を雇用した際、一定期間奨励金を出す制度。ミスマッチ時のリスクを下げられるため、企業と求職者双方にとってメリットがある。（厚生労働省が行っているトライアル雇用の拡大版のイメージ）

○具体的な方法案④

地域おこし協力隊

地域おこし企業人の活用



総務省の制度である「地域おこし協力隊」を活用し、地域に入って活動したい人材と地域のニーズをつなげ、地域への入り口を提供する。

また、企業に所属しながら地域に入り込める「地域おこし企業人」も活用することにより、より専門性の高い人材に地域への窓口を提供することができる。

ご清聴ありがとうございました

移住・定住班

子育て応援班

野末聴子 入江香澄

【協力委員】 扇谷由布 善田奈緒 廣田賢子

ママお疲れ様ハーブティー&スイーツ 会



ママお疲れ様ハーブティー&スイーツ会

日時: 11月9日(木)
14:00 ~ 16:00
(13:30受付)

会場: **HYGGE**
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

定員 15名(先着順) 参加費: 1,000円
申し込み: 朝日町校場土産調理学社 TEL 内線 2/51

乳幼児のママ来てみませんか?
子連れでもそうでなくてもOK
ハーブティーやスイーツを
楽しみながらお話ししましょう。



朝日町民会館 子育て支援科



夢創塾の視察



外遊びの会





棚山ファミリーランド視察





舟橋村子育て支援センター視察

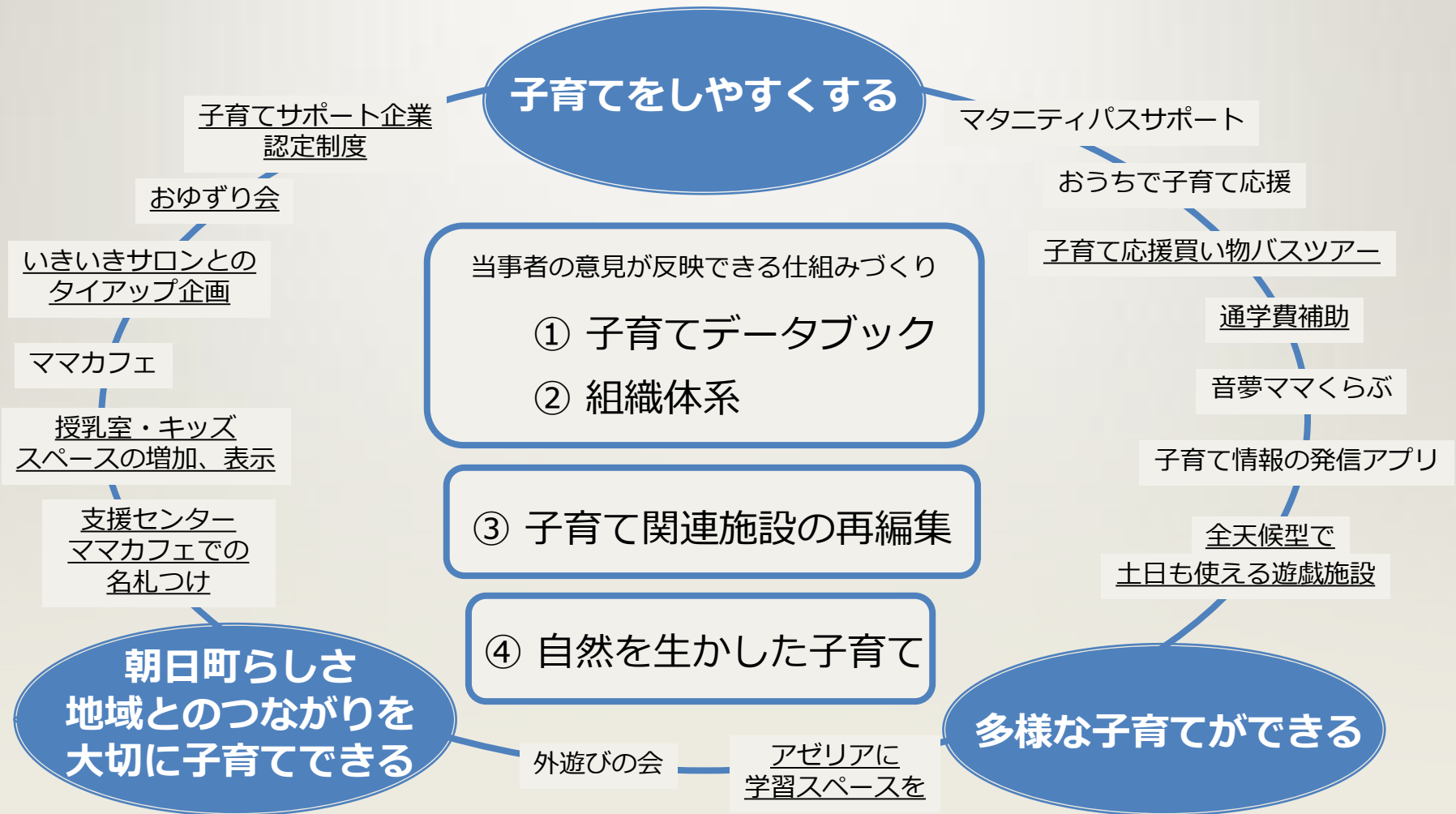


わたしたちの考えた子育て応援

あさひで子育て3本柱

- ・子育てをしやすくする
- ・朝日町らしさ、地域とのつながりを大切に子育てできる
- ・多様な子育てができる

あさひで子育て3本柱 体系図



提言するプロジェクト

1. 子育て関連データブックの作成
2. 子育て関連組織体系の整備
3. 子育て関連施設の再編集
4. 自然を生かした子育てのできる町に

その他

1. 子育て関連データブックの作成

- ・ 子育てスタイルの多様化
- ・ それぞれ、必要としているサポートも違う



効果的な施策を立てるには、信頼性のあるデータを前提とした課題の設定、仮説の検証が必須

**例えば、公園がほしいという声があるというが、それでは既にある公園の利用者が少ないのは何故か？
本当に必要とされるサポートとは何か？**

1. 具体的な取り組み

子育て関連データブックの作成

- ・ 専門的な機関に依頼
- ・ 子育て当事者からのヒアリングを行い、データを収集
- ・ データを分析し、子育て当事者が何に満足して何に不満を持っているのか、現状の把握とニーズを属性ごとに洗い出す
- ・ 優先的に取り組むべき課題を明確化し、施策に反映

「子育て応援日本一を目指す町」として、現状を適切に把握し、より効果的な施策の立案を！

2. 子育て関連組織体系の整備

- ・ 子育てスタイルの多様化、ニーズの変化
- ・ 子育て層のメンバーは年々入れ替わる



- ・ 継続的に当事者の声を拾える体制が必要
- ・ それぞれの立場の意思疎通をはかることで、子育て政策に対する共通の認識、意識を形成でき、中長期的な視点に立った施策の立案もスムーズに



2. 具体的な取り組み

子育て関連組織体系の整備

- ・ 様々な子育て関連団体からなる「あさひ子育て協議会（仮称）」を立ち上げる
- ・ 定期的に会合を開き、意見交換や情報共有の場とする



子育てに関わる当事者が、継続して子育て行政に関われる体制づくりを

3. 子育て関連施設の再編集

- ・ 子育て支援センターは土日祝日が閉館日
- ・ 富山県は雨の日が多く、特に冬の間は外での活動が困難



保護者同士や多世代が交流できる場づくり、週末や悪天候時にも子供と一緒に遊びに行ける施設が必要



①屋内型遊戯施設の設置

- ・ 幼児から小学校低学年くらいまでが活発に遊べる屋内型遊戯施設
- ・ アスレチックやボルダリング、トランポリンなど、室内でも元気に体を動かすことのできる遊具を置く
- ・ 土日祝日の利用ができるようにする（必要であれば有料化する）
- ・ 民間事業者と協力し、食品の販売なども可能にする

3. 具体的な取り組み

②子育て支援センターの一本化

- ・ 少子化のため一つとし、保育所から独立させることにより、保育所の都合に左右されない施設とする
- ・ 授乳室、お昼寝コーナー、食事スペースをつくる
- ・ 利用者の交流促進のため、名札をつける

③子育て支援施設を複合型にする

- ・ ①と②の施設を併設し、公園とも一体型とする
- ・ 異なる世代との交流、地域とのつながりを大切に



4. 自然を生かした子育てができる町に

- ・ 朝日町の豊かな自然環境を活かし、幼児期に自然と親しむ育児を推奨
- ・ 「生きる力」を育み、都会にはない魅力的な子育てができることを打ち出す

具体的な取り組みとして

① 棚山ファミリーランド等自然施設の活用

- ・ ツリーハウスやジップラインをみんなで作るワークショップを開催し、愛着をもつ
- ・ ネイチャーガイドなど専門家に来てもらい、自然体験イベントを行う



4. 具体的な取り組み

自然を生かした子育てのできる町に

- ・ 夢創塾や笹川でも地域おこし協力隊や、地域の方の知識も活用してイベントをさらに行う
- ・ 野生動物目撃情報を集めてホームページに地図で表示するほか、写真展を開く
- ・ 野鳥観察や釣り、ヒスイ探し等の成果をPRし、朝日町の自然環境の豊かさを共有する
- ・ 自然の楽しみ方と同時に危険もPRする



4. 具体的な取り組み

自然を生かした子育てのできる町に

① 保育所のカリキュラムに自然保育を組み込む

- ・ 既に行われている自然体験をクローズアップし、都会の保育とは違う点をPRする
- ・ ネイチャーガイドなどの指導のもと、自然に触れ合う機会をさらに増やす
- ・ 自然関連イベントに保護者も招待するなど自然保育の認知に努める



その他の提言（実施済みを除く）

「子育てをしやすいにする」ために

- ・ 子育てサポート企業認定制度
- ・ 授乳室やキッズスペースの増加、表示

「朝日町らしさ地域とのつながりを大切に子育てできる」ために

- ・ いきいきサロンとのタイアップ企画
- ・ 子育て支援センターやママカフェでの名札つけ

「多様な子育てができる」ために

- ・ 子育て応援買い物バスツアー
- ・ 通学費補助
- ・ アゼリアに学習スペースを

ご清聴ありがとうございました

子育て応援班